

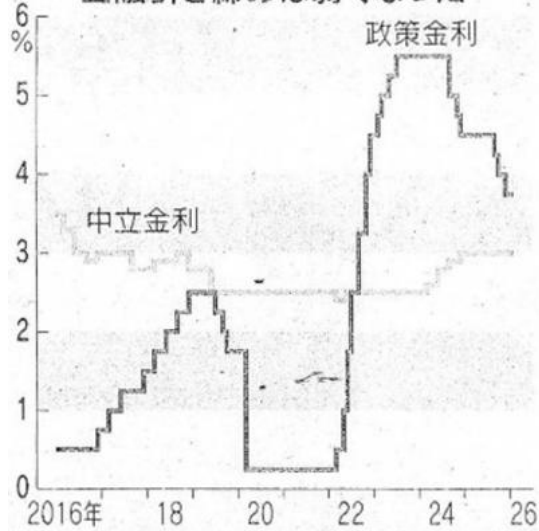
週間国際経済 2026 (3) No.432 01/29~02/15

- 01/29・メタ、10~12月9%増益 マイクロソフト6割増益  
・FRB、利下げ見送り 4会合ぶり、反対2票 議長、政権圧力に危機感 <1>
- 01/30・食品消費税ゼロ 反対88% 経済学者調査 社会保障不安定に「インフレ加速も」  
・米、日銀利上げ要請削除 為替報告書 「監視国」指定は継続  
・アップル最高益6.4兆円 新iPhone好調 10~12月
- 01/31・FRB議長にウォーシュ氏 トランプ氏氏名 利下げ継続へ <2>  
「タカ派」議長 市場警戒 ドル高進行、金11%安 マネー先細り観測  
・日本の労働力、なお不足 初の7000万人超え、女性・高齢者増 昨年  
短時間勤務が伸びる 外国人労働者初の250万人 3年連続10%超増加  
・英中、金融・投資で協力 北京で首脳会談 関税下げ合意 脱「氷河期」関係安定へ  
・エプスタイン文書 300万ページ追加公開 米司法省、作業終了  
・国連が財政危機「7月までに運営費尽きる」 主因は米未払いか
- 02/01・日英、重要鉱物確保へ連携 首脳会談(31日東京) ドンロー主義意識し協調  
・FRB次期議長ウォーシュ氏「タカ派」発言多く 量的緩和、過去に批判  
舞台回したベッセント氏 「言いなり議長」回避
- 02/02・トランプ氏一族の仮想通貨企業 UAE王族、770億円出資 米報道  
・デジタル人民元 利息付与 中国、「非ドル」決済拡大狙う <3>  
企業の越境利用促す 中銀で初、国内普及に課題
- 02/03・金、4兆ドル吹き飛ぶ 「安全資産」投機集中の反動 利益確定売り膨らむ  
・米、インド関税18%に下げ 両首脳 電話協議で合意 ロシア原油購入停止受け
- 02/04・農産物輸出 最高1.7兆円 昨年12%増、緑茶やブリン伸びる  
先行きは日中関係が影 コメ、高騰で伸び率鈍化 バックご飯は好調
- 02/05・日欧とレアアース貿易圏 米提案、中国産を排除 「最低価格制を導入」  
・「台湾問題、中国の懸念重視」 トランプ氏、習氏と電話協議
- 02/06・ビットコイン ピークの半値 6万2000ドル台 トランプ効果帳消しに <4>  
・消費支出12月2.6%減 今年のエンゲル係数 44年ぶり高水準
- 02/07・NY株、初の5万ドル台 1206ドル高 テック以外も上昇 <5>  
・ドイツ貿易相手 中国首位に 昨年、2年ぶり 関税で対米輸出減
- 02/09・高市自民316戦後最多 中道惨敗49、維新は36 日経平均3000円超高  
・経常黒字、2年連続最高 昨年11%増、約31.8兆円 海外投資で収益  
・実質賃金4年連続減 昨年1.3%マイナス 物価に追いつかず
- 02/10・首相、消費減税夏前に設計 改憲発議「粘り強く」  
・円上昇、一時155円半ば 「中国が米国債抑制」報道  
・香港紙創業者 黎智英氏に懲役20年 国安法裁判「外国と結託」 香港高裁判決

- ・タイ保守派与党が躍進 総選挙、予想外の議席 3 倍 国境紛争が追い風に
- 02/11・ステーブルコインで株売買 24 時間・即時 大手証券・3 メガ銀が連合
- ・「党ゼロ」国会 弱る点検機能 首相 1 強、与野党の抑え効かず
- 財政規律の維持 市場反応重み増す
- 02/12・米雇用 1 月 13 万人増 市場予想上回る 失業率 4.3%に低下
- ドル高一服、米株小動き 円上昇、一時 152 円台半ば
- ・国の借金、ノンバンク頼み 残高 4700 兆円 先進国の 5 割分保有 <6>
- 金利急変招く一因に 日本は 3 割程度
- 02/13・PayPay 来月米上場 時価総額 3 兆円超 1 割売り出し 海外スマホ決済開拓<7>
- ・日産、最終赤字 6500 億円 今期、2 期連続 構造改革費が重荷
- ・トランプ氏、北米貿易協定の離脱検討 譲歩狙い揺さぶり <8>
- カナダと対立 破談なら日本企業も影響
- ・韓国株最高値 初の 5500 台 取引時間 12 時間に拡大へ
- ・中国漁船、長崎沖で拿捕 水産庁 闘争疑い、船長逮捕
- ・NY 株続落 669 ドル安 「SaaS の死」懸念やまず 医療・ゲームにも波及
- 02/14・ミュンヘン会議 「西半球」優先、亀裂修復探る <9>
- 欧州、安保で米つなぎ留め 独首相「対話が必要」
- 02/15・レアアース国産化へ一歩 南鳥島沖で泥の試掘終了 精製手法の確立目指す
- ・自民圧勝「円・国債売り」一服 財政規律の維持期待 <10>
- 対ドル、一時 152 円台に上昇 超長期金利、年末以来の低水準 消費減税には警戒心なお

<1>

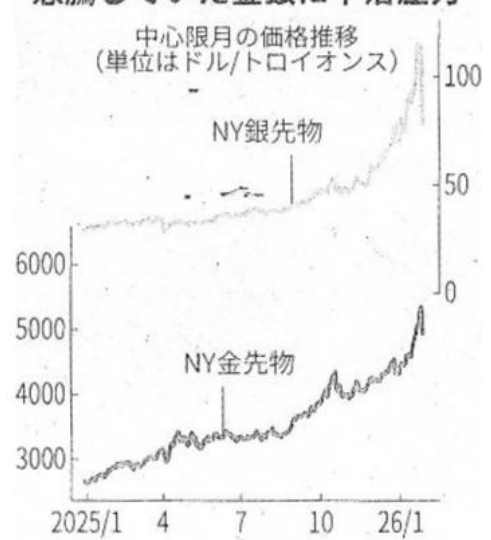
### 金融引き締めは弱くなった



(注)中立金利はFOMC参加者の予測中央値。政策金利は誘導目標の上限。出所は米連邦準備理事会(FRB)

<2>

### 急騰していた金銀に下落圧力



(出所)LSEG

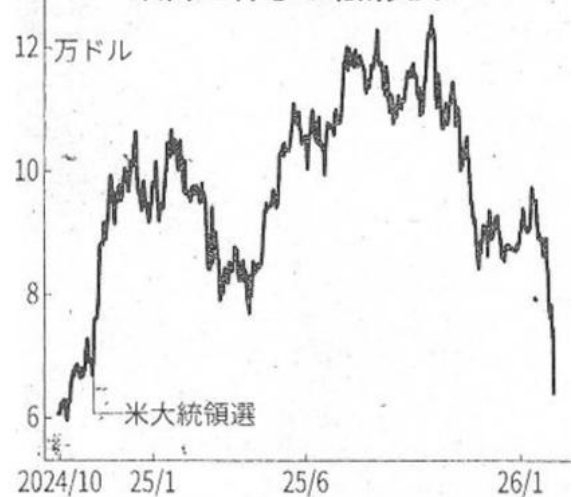
<3>

### デジタル人民元の特徴と課題

特徴	・1月から保有残高に利息付与
	・サウジアラビアなど4中銀と越境決済の実験
	・国内で決済手段としても利用可能。26地域で実験
課題	・金利は銀行預金と変わらず
	・国内の決済手段として浸透せず。民間スマホ決済に遅れ
	・正式な発行時期みえず。4中全会でも道筋示さず

<4>

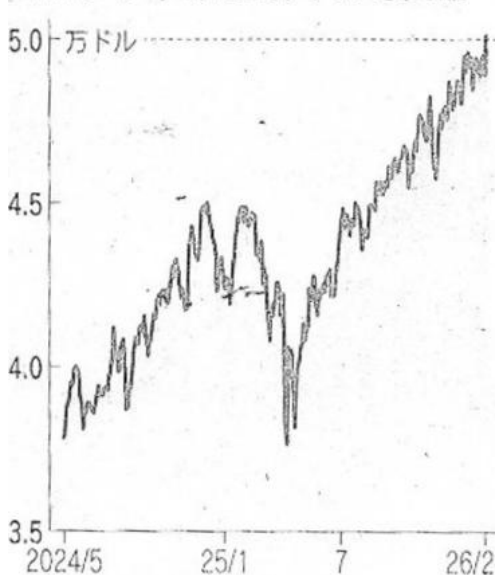
### ビットコイン価格は大統領選以降の伸びが帳消しに



(出所)LSEG

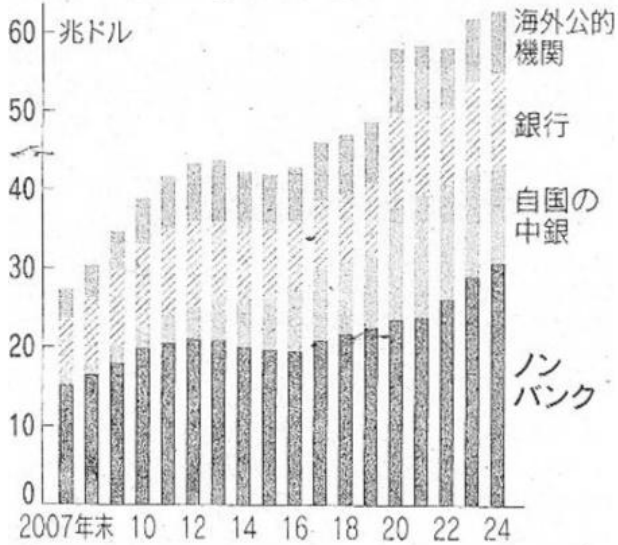
<5>

### NYダウ平均は5万ドルを突破



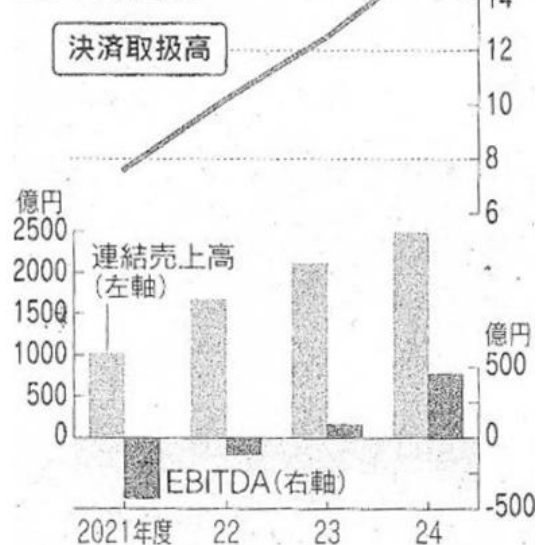
<6>

先進国の公的債務のうちノンバンクの保有残高が増えている



<7>

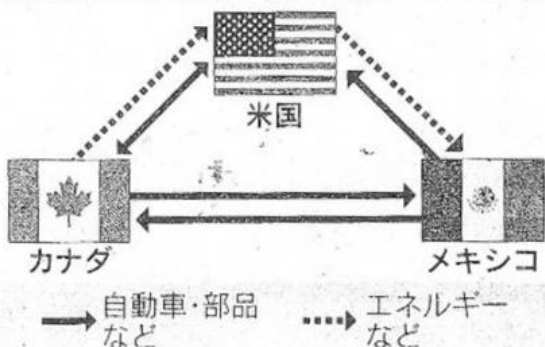
PayPayは海外市場で成長を目指す



<8>

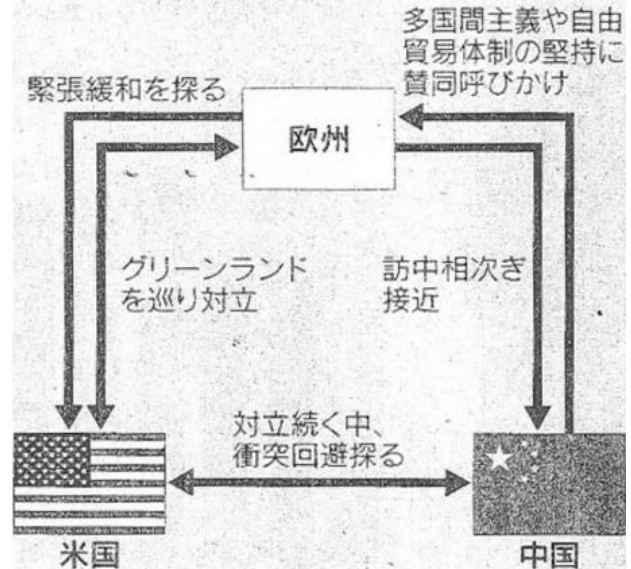
USMCAの仕組み

	域内生産などの厳しい基準を満たせば、関税ゼロで輸出入できる
	3カ国に生産拠点を置く日本企業も多く活用
	自動車産業の利用が多い



<9>

米国のつなぎ留めを狙う欧州



<10>

金利の急上昇はひとまず収まった  
(25年10月以降の利回りの累計変動幅)

